

2020年2月3日  
秋田キャッスルホテル

---

子どもたちの未来をつむぐ支援活動  
**開業 50 周年チャリティ事業として**  
**書きそんじハガキ回収の取り組みをスタート**

募集期間 2020 年 3 月 31 日まで、お客様向け回収 BOX をキャッスル・デリカ前に設置

---

秋田キャッスルホテル（秋田県秋田市中通 1-3-5、代表取締役社長 長沢秀行）は、3 月 31 日まで館内 3 か所に回収ボックスを設置し、従業員をはじめ、お取引先様、ホテルを訪れるお客様を対象に、書きそんじハガキの募集を行います。

集めたハガキは、日本ユネスコ協会連盟が展開する「書きそんじハガキキャンペーン」に寄付し、世界の子どものための教育支援を行う「ユネスコ世界寺子屋運動」の活動に役立てていただきます。

当社では国連が定めた国際的な目標 SDGs（持続可能な開発目標）に呼応し、2018 年に社内検討委員会を設置、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを模索してまいりました。

この度の書きそんじハガキ回収活動は、SDGs の目標 4「質の高い教育をみんなに」の達成を目指す「ユネスコ世界寺子屋運動」に共感し、開業 50 周年のチャリティ事業として広く呼びかけるものです。

当社の開業 50 周年スローガンは「感謝をつむぐ」。皆様へのこれまでの感謝の思いと、この先も共に物語をつむいでいきたいという気持ちを胸に、未来をつむぐ活動に真摯に取り組んでまいります。

▼詳細は以下の通りです。

### 【実施概要】

---

■回収の対象：書きそんじハガキ、未使用切手、未使用のプリペイドカード

■回収ボックス設置場所：

1. 従業員食堂（対象／従業員）  
➤ 従業員に対しては、毎年 2 月に行う「従業員の集い」会場内でも、事前に持参を呼びかけたうえで回収を行います。今年は、2 月 5 日と 2 月 12 日に実施します。
2. 管理部購買課 検品室（対象／お取引先様）
3. 1 階 キャッスル・デリカ前（対象／ホテルを訪れるお客様）※24 時間投函可能

■回収期間：2020 年 1 月 17 日～3 月 31 日

■回収したハガキなどの寄付について

日本ユネスコ協会連盟、秋田ユネスコ協会を通じ、寄付させていただきます。その後、仕分け、切手への交換、現金化を経て、世界寺子屋運動への募金として活用されます。

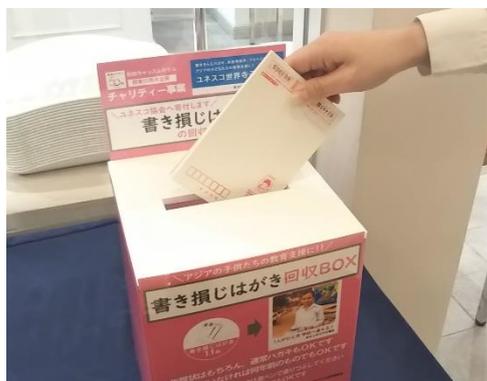
■お客様からのお問い合わせ先 秋田キャッスルホテル TEL. 018-834-1141（代表）

### ■本件の取材・内容に係るお問い合わせ■

秋田キャッスルホテル 担当：企画・広報課 矢野、加藤、伊藤、石井  
TEL：018-834-1141／FAX：018-834-2800／<https://www.castle-hotel.jp>

## <参考資料>

- ① 回収ボックス（キャッスル・デリカ前） ②ユネスコ世界寺子屋運動のポスター



### ■「ユネスコ世界寺子屋運動」および「書きそんじはがきキャンペーン」について

「ユネスコ世界寺子屋運動」は、基本的人権として、年齢、宗教、性別にかかわらず全ての人々が公平に教育の機会を得られるように、無償で学ぶ機会を応援する活動です。

「書きそんじはがきキャンペーン」では、未使用のハガキやタンスの中に眠っている金券など「タンス遺産」を回収し、集まったハガキや切手などを募金に換え「ユネスコ世界寺子屋運動」の活動に充てるものです。書きそんじはがき 11 枚で、カンボジアの子ども 1 人が 1 か月教育を受けられるとされています。

※詳しくは⇒<https://www.unesco.or.jp/terakoya/kakisonji/>

### ■秋田キャッスルホテルについて

公式ウェブサイト <https://www.castle-hotel.jp>

1970年7月7日開業。客室数150室、大小11の宴会場、料飲店舗5施設を有するシティホテルです。医療施設エリア「メディカルモール」、ホテルオフィス、テナントショップなどを併設し、地域の活動拠点としてあらゆるシーンでご利用いただけます。2001年よりメディカル事業部を新設し、現在、県内約40カ所の病院・福祉施設で給食業務を受託。ホテルのノウハウを生かし、利用者の皆様に美味しさをお届けしています。2020年には開業50年を迎えます。